

## 令和3年度2学期終業式

皆さん、こんばんは。

緊急事態宣言下で始まった2学期も本日で、最後となりました。2学期当初は、デルタ株の感染が驚異的に拡大し、治療のために医療にたどり着けずに亡くられる報道も耳にしました。しかし、ワクチン接種が進んだこともあり10月以降終息したかのような状態になったので、平常に近い状況で学校行事もすることができました。

ところが、昨日の報道で新しい変異株であるオミクロン株の市中感染が大阪で確認されました。諸外国の状況をニュースで見ると、デルタ株に比べて数倍感染しやすいことがわかっています。始業式に養護教諭の濱野先生より説明のあった、マスクの着用、換気の徹底、密集を避ける等ウイルスが口や鼻から入り込まない行動を思い出してください。やや安心して緩みがちな感染防止への心構えを引き締めて、冬季休業中は行動してください。

さて、1学期の終業式に、皆さんにワクチンについてのデマのことを注意喚起しましたが、新しい脅威が現れると不安からさまざまな憶測やデマが飛び交います。この不安を煽る要因が実は「ネットで情報を調べること」だと言われています。巨大IT企業のサービスには、個人の閲覧履歴などからAIが好みの情報を推測して表示させる仕組みがあります。「ワクチンのデマ」について検索すると、「ワクチンのデマ」について情報を欲していると判断されて益々「ワクチンのデマ」についての情報が表示されることとなります。SNSでも投稿を見ていると「おすすめ」として似たような投稿が表示されます。すると、世の中の多くの方が同じ意見だと錯覚してしまうのです。「エコーチェンバー」と言う現象だそうです。知らず知らずのうちにデマを信用してしまわないように、敢えて異なる意見を検索して読んでみる必要があると心に留めて置いてください。

それでは、コロナ禍に対して正しい情報を見極めて、正しく恐れ正しく備えてください。3学期は全員健康な姿で登校してくれること願い、2学期終業式の式辞とします。